

厄払いに行って来ました！

【北向観音例祭】



毎年一月、第二日曜日に催される「北向観音」例祭。娘たちと行ってきました。富岡市上高瀬大島地区の山の斜面に鎮座し、その名の通り、社が北に向かって建っています。

お祭のとき以外は参拝者は少ないようですが、「厄払い」では、市外、県外からも参拝者が訪れます。

参道はとても急で、狭い道が続く、境内に辿り着いた頃には息が切れてヘトヘトです。その境内を進むと、絶壁をくり抜いてできた奥の院があり、その位置から崖の下にお賽銭を投げて厄払いをします。崖の下にはたくさんの子供達が集まっており、夢中でお賽銭を拾っていました。なかには大人もいたような…(笑)



もちろん帰り道も急なわけで、足も腰もガクガクでした。とにかく無事、厄払いができてひと安心。商売繁盛、学業成就など、広くご利益があるそうですよ。娘たちも最後まで自分で歩き、よく頑張りました！
(総務・宮下)

立志式

【スタッフより】

立志式とは、昔の元服の年齢に相当する数え歳で15歳(中学2年生)を祝う行事です。

将来の夢、目標、決意など自分の言葉で宣言し、大人になる自覚を深める式。子供達がどんな将来を夢見て何を目指しどう宣言するのか。それが聴けるなんてものすごく楽しみにしていた私です。そして、その宣言から、今の子供達に、今の大人の世界がどう映っているのかも見えてくるなど感じました。



難読名字クイズ答え

- ①かでのこうじ ④いちじく
- ②こおろぎ ⑤つゆり
- ③きたまくら

補足 ①の《勘解由小路》という名字の人は全国でもおよそ10人しかいないそうです。由来は平安時代に設置されていた、地方行政を監査する官職「勘解由使(かげゆし)」が由来となっている、由緒ある名字とのこと。現在確認されているのは山口県に1軒のみだそうです。②の《蟋蟀》(こおろぎ)は宮崎県や熊本県に存在しており、「興梠」と表されていることも。③の《南足》(きたまくら)の由来は、南に足が向いていると必然的に北まくらになることからだとか。実在している名字なのかと疑問に思えるほど、希少な名字ともいえそうですね。

エンディング産業展

【社員研修】

■東京ビッグサイトで3日間にわたり行われ、テレビの取材なども来ており大盛況でした。

感想は、自分でも意外ですが、楽しい…！時間があつという間に過ぎてしまうほど、夢中でブースを見て回り、各企業の方のお話を聞いてきました。中でも1番印象深かったのが、最近の仏壇・仏具のデザインは素敵なものが多いという事。

現代の生活や部屋の景観を邪魔しないように、昔ながらの形から変化させているそうです。まさか、お位牌や仏壇・おりに、か「おしゃれ」という感想を持つとは想像していませんでした。



そんな良い衝撃を、墓石のデザインでもお客様に受けてもらわなくては…と考えさせられる、大変良い機会になりました。
(制作・岡本)

■大切な人、愛しい人を亡くされたご遺族の心に寄り添いケアをしていこうというグリーンフケア(サポート)を、積極的に取り入れようとしている姿勢が各方面にみられました。一方向的に励ますのではなく、「相手に寄り添う姿勢」が大切なのだそうです。

かつこよくおしゃれになった仏壇・仏具。宇宙葬、海洋散骨、お手元供養(リング、ペンダント)など、宇宙・科学技術の向上に伴い、



供養の形は想像以上に幅広くなっていました。

悲しみの気持ちを少しでも分かって欲しい。

だからこそグリーンフケアをもっと大切にしていかなければならないのかもしれないね。
(彫刻デザイン・高橋)



石匠苑施工例

株式会社ボルテックスセイゲン様

創業65周年の一環として慰霊碑を建立。共に働いていた仲間や関連企業の人達を供養しました。
(営業部長・山縣)



石匠苑施工

有限会社倉持代社様

『糸結びお蚕様』ご登場！場所は富岡郵便局裏の「くらさん家」。白い大理石のお蚕様は思わず触わりたくなってしまう程の愛らしさ。



石匠苑施工



「おかいこ焼」をほおばりながら、願い事をしてみてはいかがですか？
(専務・古矢)

VOICE

ご意見をお聞かせください
石舟からの便り編集室
TEL 0274-64-3056
stage@xp.wind.jp

展示場リニューアル

一生の、その先も…

石匠苑

TEL.0274-63-3056 富岡市田篠1323

富岡総合病院から東へ1.5km カインズホーム様となり

石匠苑

検索

ただ今、石匠苑展示場は大幅リニューアルに向け改装中です。
(お店は年中無休で営業中！)
4月9日、新しくなった展示場をぜひ見に来て下さい。

